

薬学部カリキュラムマップ

	1年		2年				3年				4年		5年		6年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
薬学実習 卒業研究		薬学基礎実習	化学系実習Ⅰ 生物系実習Ⅰ		化学系実習Ⅱ 生物系実習Ⅱ		卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究		卒業研究	
物理系		薬品分析化学Ⅰ	薬品分析化学Ⅱ	薬品物理化学Ⅰ	薬品物理化学Ⅱ						日本薬局方					
化学系		基礎化学 基礎有機化学		有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ 薬用植物学	有機構造解析	有機化学Ⅲ	生薬学	生体有機化学		医薬化学					
生物系		人体の構造・機能 生体分子の化学 タンパク質の構造・機能	生体の機能調節 遺伝子の構造・機能	生理活性物質と シグナル伝達	代謝とエネルギー産生	微生物学 細胞生物学			免疫学		感染症と 化学療法		バイオテクノロジー			
衛生薬学系			栄養と健康			公衆衛生 と健康	食品と健康	生活環境と 健康Ⅰ	化学物質と健康	生活環境と 健康Ⅱ						
医療薬学系		生物統計学		薬理学Ⅰ	病態生理学Ⅰ 薬理学Ⅱ	薬理学Ⅲ	病態生理学Ⅱ 薬物治療学Ⅰ 物理薬剤学	薬物治療学Ⅱ 生物薬剤学 製剤学	薬理学Ⅳ 薬物動態解析	医薬品の安全性 薬物治療学Ⅲ 応用製剤学 漢方薬	臨床検査学 薬物治療学Ⅳ 医薬品情報学	セルフメディケーション				臨床薬物治療総合演習
アドバンス科目					【選】アロマセラピー				【選】医薬品合成化学 【選】サプリメント		病態治療統合講義Ⅰ 病態治療統合講義Ⅱ	病態治療統合講義Ⅲ				実務・薬学と社会 【選必】医薬特別講義Ⅰ 【選必】医薬特別講義Ⅱ 【選必】医薬特別講義Ⅲ 【選必】医薬特別講義Ⅳ
総合科目												物理系薬学特論 化学系薬学特論 衛生薬学特論 生物系薬学特論 薬物治療学特論 薬剤学特論 薬学臨床特論				薬学総括講義Ⅰ 薬学総括講義Ⅱ 薬学総括講義Ⅲ 薬学総括講義Ⅳ 薬学総括講義Ⅴ
語学	英語ⅠA	英語ⅠB	英語ⅡA	英語ⅡB	英語Ⅲ						英語Ⅳ					
薬学準備教育	化学系薬学概論 物理系薬学概論 生物系薬学概論Ⅰ 分析化学概論 科学数学 看護学入門	薬学数学 生物系薬学概論Ⅱ														
薬学臨床系								調剤学		薬学臨床実習Ⅰ 病院薬学 処方解析 医療薬学		薬学臨床実習Ⅱ				
セミナー科目	フレッシュセミナーⅠA (薬剤師倫理)	フレッシュセミナーⅠB (薬剤師プロフェッション)	フレッシュセミナーⅡA (地域社会と医療)	フレッシュセミナーⅡB (コミュニケーション)	アドバンスセミナーⅠA (医療リスクと倫理)	アドバンスセミナーⅠB (環境・情報倫理)	アドバンスセミナーⅡ (薬剤師の行動規範)	アドバンスセミナーⅢ (薬剤師のモラル・ジレンマ)	アドバンスセミナーⅣ (薬剤師プロフェッショナルリズム)							
倫理・法規・制度	薬学入門 医療倫理入門				社会保障論	薬事関係法規	地域医療と制度									
一般教養	コンピュータ演習Ⅰ	【選択必修】精神保健学Ⅰ、精神保健学Ⅱ、人間社会と医療、命とこころ、疾病の歴史、生活				【選択】日本国憲法、心理学、発達心理学、社会学、生涯学習論、地域生涯学習論、自己啓発、ボランティア論、オフィスコミュニケーション、経営学、経済学、キャリアプラン、都市環境情報、スポーツ文化論、レクリエーション論、レクリエーション実技Ⅰ、レクリエーション実技Ⅱ、コンピュータ演習Ⅱ										
薬剤師保健師 連携コース	公衆衛生学			保健医療福祉行政論	公衆衛生看護管理論											

DP②

DP②③⑤

DP①④

DP1: 医療職としての心構えを有して、主体的に課題に取り組むことができる。

DP2: 薬学の専門知識・技能・態度を総合的に活用することができる。

DP3: 患者・生活者の健康に係る問題の解決に向け、薬物療法の専門職として行動できる。

DP4: 他の医療職とコミュニケーションをとり、患者・生活者中心の視点を有して連携・協働できる。

DP5: 医療、地域、社会における問題や課題を発見・解決する論理的思考力、判断力、行動力を備え、生涯にわたりそれを高めてゆく意欲を有している。